

## 総務ブランディング委員会

委員長 西川 彰  
副委員長 川田 匠  
委員 鬼束 麻里 ・ 黒木 遼太 ・ 野口 俊和  
堀之内 博樹 ・ 宮島 勇太 ・ 本 愛介  
森 春 允

### 【基本方針】

一般社団法人への移行は、運動や活動の転換を目指すものではなく、青年会議所が創立より有する志である「明るい豊かな社会」の実現に向け、さらなる成長の機会を求めていく新たな挑戦です。個人の能力向上と高度な練度、精度、透明性を基盤とする組織運営を行い、「ひとのため」、「まちのため」の運動が、これまで以上に魅力的に伝わるように地域に発信し、都城青年会議所の一人ひとりが、組織の存在価値を高める必要があります。

まずは、最高意思決定機関である総会の運営を厳粛かつ厳正に行うとともに、組織の要として、定款・諸規程を深く理解することで、コンプライアンスを徹底させていく組織運営を行います。そして都城青年会議所メンバーの一人ひとりに、組織の理念を理解し、周知を徹底していくことで、魅力ある都城JCの一員であることの自覚を深めます。次に、例会における出席率の向上を図るため、担当委員会と協力し、例会の意義と重要性を共有することで、当事者意識を高め、年間を通しての100%参加を推進します。さらに、新入会員予定者の事前審査を厳格に行い、オリエンテーションでは仮入会者が都城JCの築いてきた歴史と伝統を理解し、都城青年会議所の魅力をメンバーから直接感じて頂くことで、JCに意欲をもって入会できるように実施します。また、都城青年会議所の運動と活動を地域により良く、広く知ってもらうために、ホームページとSNSの充実を図り、マスメディアなどのツールも活用しながら、都城JCの活動内容を、受け手を意識しながら広く発信していくことを徹底し、我々のブランディングをより強力に推し進めていきます。

メンバー一人ひとりが都城青年会議所の一員であることへの意識が高まり、志を高くもった魅力的なJAYCEEが、組織の一人として誇りを持ち、未来への創造を描くことで、強固で魅力ある進取果敢な組織として、このまちの「明るい豊かな社会」を実現します。

## 【事業計画】

1. 総会の運営、実施
  2. 基本資料、総会資料の作成
  3. 法人手続き、資産、備品管理
  4. 定款・諸規程の運用、把握、見直し  
[共同]
  5. 年間を通じた、都城J Cのブランディング運動
  6. ホームページ、及び各メディアを活用した広報活動と管理運営
  7. 例会における出席率発表
  8. 例会、事業及び各種大会での出席状況把握
  9. 選挙セミナーの実施
  10. 新入会員予定者の事前審査、及びオリエンテーションの実施
11. 第36回いきいき大淀川クリーン大作戦への参加企画
  12. 日本J C協働運動・連携推進運動事業の窓口
  13. 出向者報告会の実施
  14. 名義後援の受付、理事会への上程
  15. 第45回宮崎ブロック大会実施への企画
  16. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会及び出向者への協力支援
  17. 共催事業への協力支援
  18. 会員拡大 [最重要]